

開校記念行事

6月19日(火)、開校51周年を記念して、その歴史を振り返り、みんなで祝いのお気持ちを込めて楽しいひとときを過ごすことを目的に、全校児童生徒が一堂に会した祝い行事が行われました。

はじまりの挨拶は小学部1年生と6年生の二人が行ってくれました。メインの活動は、今年も児童生徒会のみんが考えた「学校クイズ」です。本校にまつわる事柄をクイズにしたもので、「51年前の開校当時と現在、児童生徒数が多いのはどっち?」や「桜の木とドングリの木、校内に多いのはどれ?」などが問題になっていました。1番目のクイズの答えは「開校当時の方が多(本校・分校合わせ100名以上が在籍)」、2番目の答えは「桜」でした。クイズは体育館中央のテレビ画面に映しだされるだけでなく、絵・写真カードが個人に配られるのでどの児童生徒も自分が正しいと思う答えを選び、一喜一憂しながら楽しんでいました。

クイズのおかげで、南紀支援学校の知識も少し増え、学校のお祝いにふさわしい一体感のある活動ができました。



小学部 宿泊学習

6月14日(木)15日(金)、小学部4・5年生の4名が宿泊学習に行きました。場所はホテル&リゾートと歌山みなべ(旧みなべロイヤルホテル)です。スクールバスで学校を出発し、ホテルに到着後、広間でレクリエーションを行いました。その後は、お楽しみの夕食です。みんなの好きなものばかりです。みんなしっかりと食べました。

夕食後はお風呂に入りました。露天風呂もあって、とても気持ちよく、ゆっくりとリラックスして入りました。そのおかげか、夜はぐっすり眠ることができました。次の日はすっきりと目覚め、朝食もたっぷり食べました。みんなでたくさんの思い出ができた素敵な二日間となりました。



エビとカニの巡回水族館

6月21日(木)、すさみ町の「エビとカニの巡回水族館」が今年も本校に来てくれました。今回で3回目となります。

海の生き物と直接ふれあうことのできる巡回水族館は、児童生徒に大好評です。

大きなカメラや、ウミウシ、ネコザメに触って、歓声を上げる児童生徒や、教員と一緒におそろおそろの触り、ちょっとおっかなびつくりの児童生徒など反応は様々ですが、普段できない貴重な体験ができました。保護者の方々も参加し、賑やかな1日となりました。



7月の行事予定

- 7月13日(金) 参観日
- 7月18日(水)～19日(木) 短縮授業
- 7月20日(金) 終業式
- 7月23日(月)～26日(木) 夏季水泳教室

